

「ふるさと教育」の取組みのためのアンケート調査結果について

I 調査期間 平成22年9月7日～10月5日

II 調査対象 390人
 県内在住者 259人
 県政モニター:150人、(社)日本青年会議所富山ブロック協議会:47人
 富山県商工会議所青年部連合会:45人、富山県商工会青年部連合会:17人
 県外在住者 131人
 東京富山県人会連合会:51人、近畿富山県人会:21人、東海県人会:20人、
 北海道富山県人会:17人、富山県出身首都圏若者ネットワークacoico(アコイコ):22人

III 調査方法 別紙調査票による郵送調査

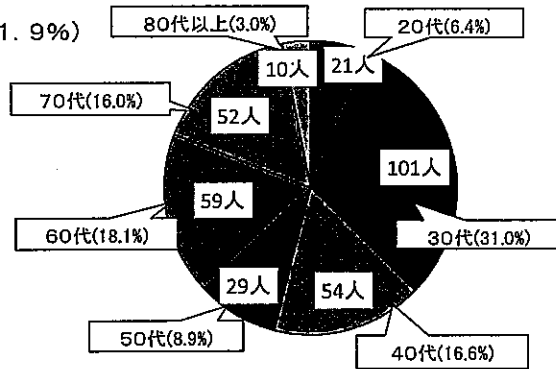
IV 回答数(回収率) 326人(83.6%)

V 調査結果

○回答者

- (1) 男・女区分
 男性:232人(71.2%)、女性:94人(28.8%)
- (2) 県内・県外区分
 県内:222人(68.1%)、県外:104人(31.9%)
- (3) 年齢区分

| | | |
|-------|------|--------|
| 20代 | 21人 | 6.4% |
| 30代 | 101人 | 31.0% |
| 40代 | 54人 | 16.6% |
| 50代 | 29人 | 8.9% |
| 60代 | 59人 | 18.1% |
| 70代 | 52人 | 16.0% |
| 80代以上 | 10人 | 3.0% |
| 計 | 326人 | 100.0% |



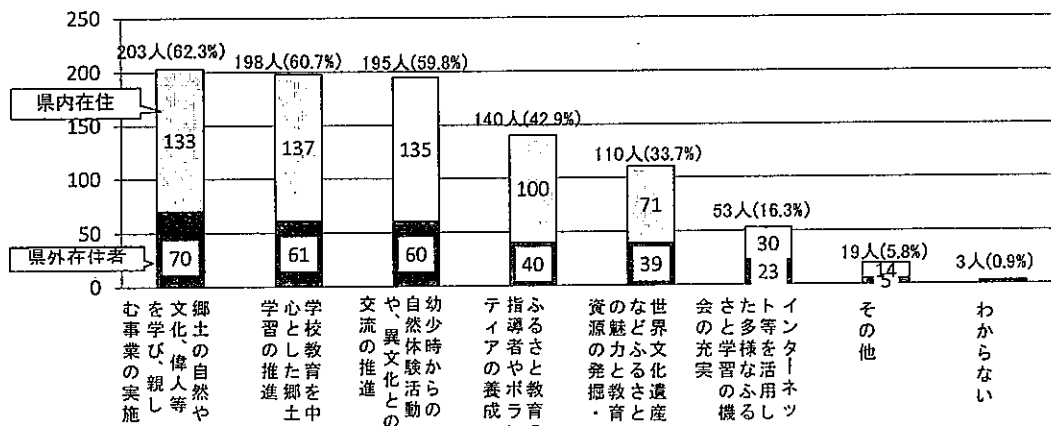
○「ふるさと教育」の振興について

問1「ふるさと教育」の振興に有効な施策は？(3つまで選択可)

| | | |
|--------------------------------|------|-------|
| 1 郷土の自然や文化、偉人等を学び、親しむ事業の実施 | 203人 | 62.3% |
| 2 学校教育を中心とした郷土学習の推進 | 198人 | 60.7% |
| 3 幼少時からの自然体験活動や、異文化との交流の推進 | 195人 | 59.8% |
| 4 ふるさと教育の指導者やボランティアの養成 | 140人 | 42.9% |
| 5 世界文化遺産などふるさとの魅力と教育資源の発掘・活用 | 110人 | 33.7% |
| 6 インターネット等を活用した多様なふるさと学習の機会の充実 | 53人 | 16.3% |
| 7 その他 | 19人 | 5.8% |
| 8 わからない | 3人 | 0.9% |

その他の主な意見

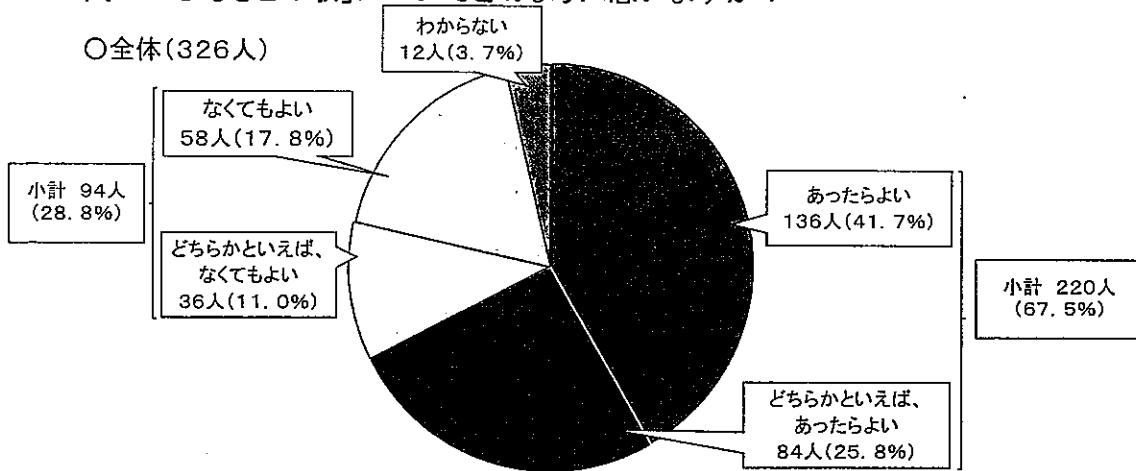
- ・学校以外の地域における郷土学習の推進(4人)
- ・県外者に外から見た富山を語ってもらう(講演会、ホームステイなど)(2人)
- ・次世代への継承のための家族間コミュニケーションの啓蒙、親の教育(2人) など



○「ふるさとの歌」について

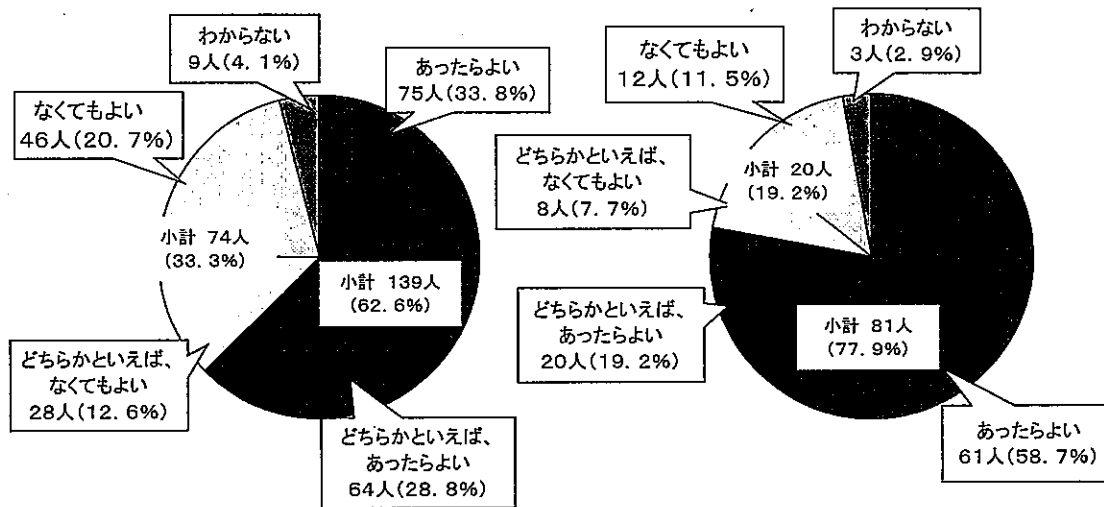
問2 「ふるさとの歌」についてどのように思いますか？

○全体(326人)

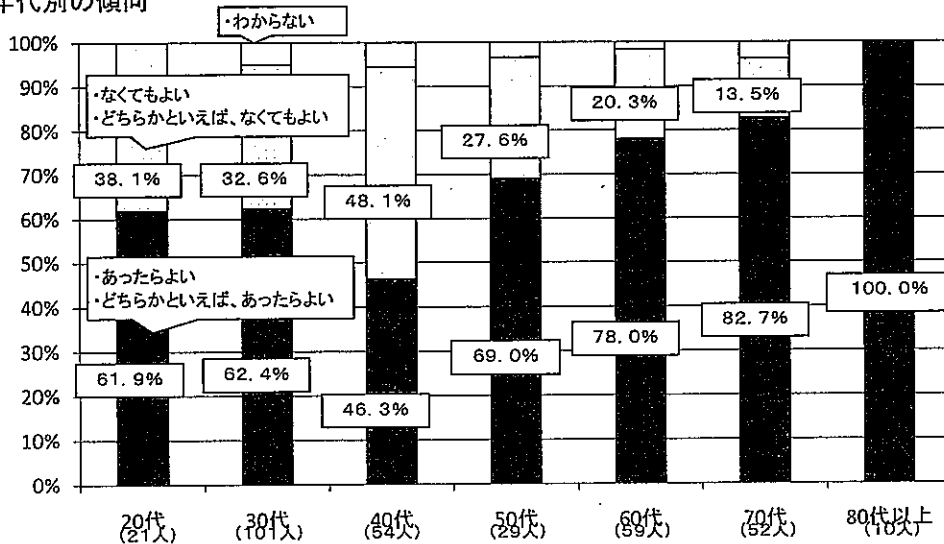


○うち県内在住者(222人)

○うち県外在住者(104人)

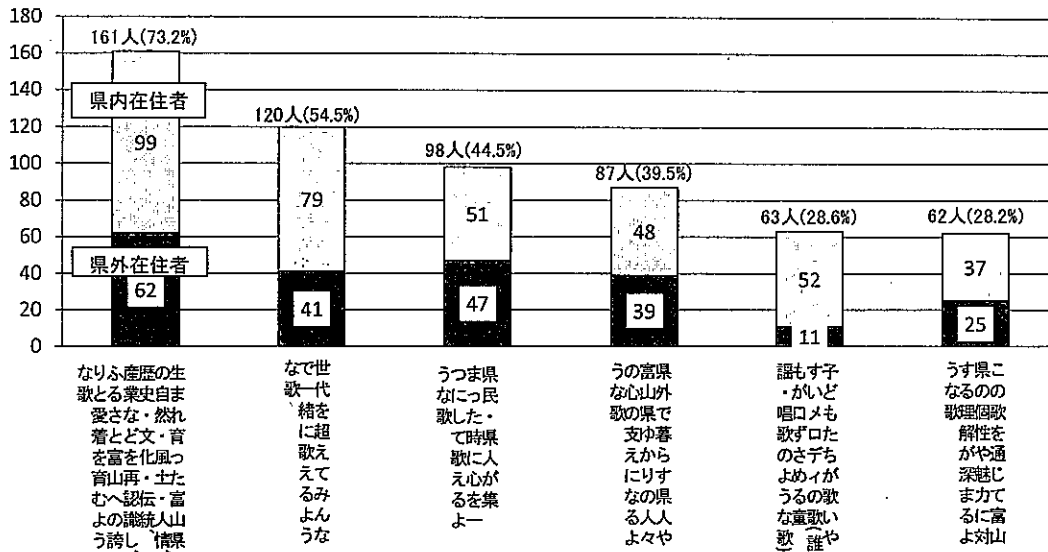


○年代別の傾向



問3 (問2で「あつたらよい」、「どちらかといえば、あつたらよい」と回答した方を対象に)
「ふるさとの歌」は、どのような歌がよいと思いますか？(複数回答可)

| | | |
|--|------|-------|
| 1 生まれ育った富山県の自然・風土・人情、歴史・文化・伝統、産業などを再認識し、ふるさと富山への誇りと愛着を育むような歌 | 161人 | 73.2% |
| 2 世代を超えてみんなで一緒に歌えるような歌 | 120人 | 54.5% |
| 3 県民・県人が集まった時に心を一つにして歌えるような歌 | 98人 | 44.5% |
| 4 県外で暮らす県人や富山県ゆかりの人々の心の支えになるような歌 | 87人 | 39.5% |
| 5 子どもたちが歌いやすいメロディの歌(誰もが口ずさめる童謡・唱歌のような歌) | 63人 | 28.6% |
| 6 この歌を通じて富山県の個性や魅力に対する理解が深まるような歌 | 62人 | 28.2% |



問4 「ふるさとの歌」についてのイメージや意見について(主なもの)

○ふるさとの歌についてのイメージや意見などの回答者

| 回答者 | 全回答者数 | 意見記入あり | A | B | 分からない | 備考 |
|----------|-------|--------|------|-----|-------|----|
| 県政モニター | 135人 | 106人 | 80人 | 23人 | 3人 | |
| JC等3団体役員 | 87人 | 25人 | 15人 | 10人 | 0人 | |
| 県内計 | 222人 | 131人 | 95人 | 33人 | 3人 | |
| 県人会 | 87人 | 50人 | 42人 | 7人 | 1人 | |
| アコイコ | 17人 | 12人 | 10人 | 1人 | 1人 | |
| 県外計 | 104人 | 62人 | 52人 | 8人 | 2人 | |
| 合計 | 326人 | 193人 | 147人 | 41人 | 5人 | |

A: ふるさとの歌が「あつたらよい」「どちらかといえば、あつたらよい」という回答者

B: ふるさとの歌が「なくてもよい」「どちらかといえば、なくてもよい」という回答者

○ふるさとの歌のイメージ

富山の情景が思い浮かぶ歌(21人)、富山の民謡(7人)、校歌(6人)、
長野県歌「信濃の国」(5人)、富山県民の歌(4人)、唱歌「故郷」(3人)、
立山の御歌(2人)、近畿県人会の歌(2人)、幼い頃を思い出す歌(2人) など

○ふるさとの歌が「あつたらよい」「どちらかといえば、あつたらよい」という回答者の主な意見

- ・富山の自然や歴史、暮らしなど富山の情景が思い浮かぶ歌がよい(58人)
- ・子どもの頃から歌える、大人まで誰もが口ずさめる歌がよい(44人)
- ・ふるさとを懐かしく思う歌、集まった時に心を一つにできる歌がよい(25人)
- ・富山県民の歌がよい(11人)
- ・富山弁を盛り込んでなじみやすい歌がよい(5人) など

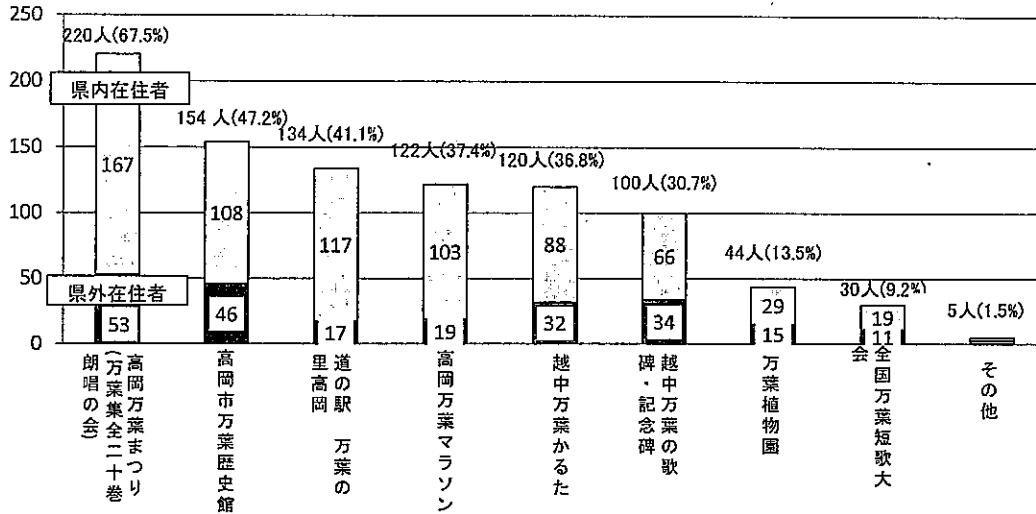
○ふるさとの歌が「なくてもよい」「どちらかといえば、なくてもよい」という回答者の主な意見

- ・民謡、校歌、富山県民の歌など、今まである歌を継承すればよい(19人)
- ・必要ない(8人)
- ・新たに作っても県民に浸透しない(5人)
- ・わざわざ作るものではない(4人) など

○越中万葉について

問5 越中万葉に関するイベントや施設について知っているものは？(複数回答可)

| | | |
|------------------------|------|-------|
| 1 高岡万葉まつり(万葉集全20巻朗唱の会) | 220人 | 67.5% |
| 2 高岡市万葉歴史館 | 154人 | 47.2% |
| 3 道の駅 万葉の里高岡 | 134人 | 41.1% |
| 4 高岡万葉マラソン | 122人 | 37.4% |
| 5 越中万葉かるた大会 | 120人 | 36.8% |
| 6 越中万葉の歌碑・記念碑 | 100人 | 30.7% |
| 7 万葉植物園 | 44人 | 13.5% |
| 8 全国万葉短歌大会 | 30人 | 9.2% |
| 9 その他 | 5人 | 1.5% |

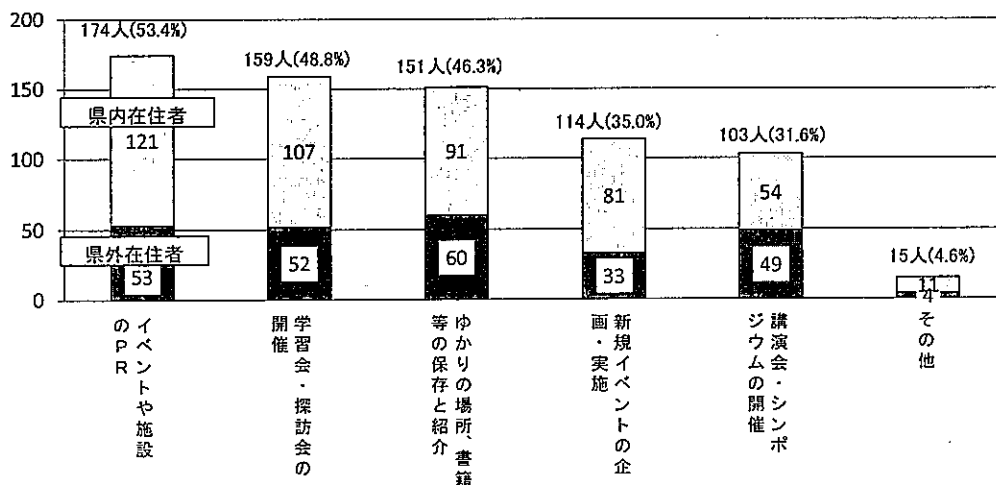


その他の主な意見

- ・「万葉線」(2人)
- ・「二上万葉スカイライン」(2人)
- ・平城遷都1300年祭で知事等が歌われた など

問6 越中万葉について、今後、どのような普及・啓発を行っていったら効果的だと思いますか？(3つまで選択可)

| | | |
|--------------------|------|-------|
| 1 イベントや施設のPR | 174人 | 53.4% |
| 2 学習会・探訪会の開催 | 159人 | 48.8% |
| 3 ゆかりの場所、書籍等の保存と紹介 | 151人 | 46.3% |
| 4 新規イベントの企画・実施 | 114人 | 35.0% |
| 5 講演会・シンポジウムの開催 | 103人 | 31.6% |
| 6 その他 | 15人 | 4.6% |



その他の主な意見

- ・学校教育の中に越中万葉を積極的に取り入れる(7人)
- ・テレビドラマ、アニメ等の映像化や現代歌曲化(4人)
- ・既存イベントの継続・充実(3人) など

問7 越中万葉の普及・啓発についての意見について(主なもの)

○越中万葉の普及啓発についての意見などの回答者

| 回答者 | 全回答者数 | 意見記入あり | 備考 |
|--------|-------|--------|----|
| 県政モニター | 135人 | 95人 | |
| 若手団体役員 | 87人 | 24人 | |
| 県内計 | 222人 | 119人 | |
| 県人会 | 87人 | 40人 | |
| アコイコ | 17人 | 13人 | |
| 県外計 | 104人 | 53人 | |
| 合計 | 326人 | 172人 | |

○越中万葉の普及啓発に関する主な意見

ア 富山県民による越中万葉の理解の推進

- ・県民向けの講演会やゆかりの地探訪会等が開催されればよい(19人)
- ・県西部だけでなく県東部への越中万葉の普及啓発に取り組んでほしい(14人)
- ・学校教育で万葉に関する授業等を行ってほしい(11人)
- ・万葉マップやパンフレットの作成が普及啓発に効果的である(6人)
- ・万葉散策コースや県政バスの万葉コースを設定してほしい(5人)

イ 県外への積極的な情報発信

- ・万葉集に関するイベントを企画し推進してほしい(17人)
- ・富山県の誇る貴重な遺産として越中万葉に関する情報発信を行ってほしい(14人)
- ・万葉集全20巻朗唱の会や高岡万葉歴史館を全国的にPRすることが大事である(9人)
- ・分かりやすいアニメ映像などによる越中万葉の紹介や解説があればよい(7人)
- ・万葉集関係の商品を開発してほしい(6人)

ウ 越中万葉に関する遺産の掘り起こし

- ・越中万葉に関する名所を整備してほしい(6人)
- ・新たな歴史的遺産の発掘が必要である(4人)

エ その他

- ・子どもの頃からなじませたらよい(13人)
- ・メディアとタイアップした取組みをすればよい(12人)
- ・若い力をもっと積極的に取り入れるべきだ(8人)

「ふるさと教育」の取組みのためのアンケート調査について

富山県では、ふるさと富山の自然、歴史、文化、産業に関する理解を深め、ふるさとへの誇りと愛着を育む「ふるさと教育」を推進していくため、「富山県ふるさと教育推進協議会」を設置し、学校だけでなく社会全体で、県民運動として「ふるさと教育」に取り組んでいるところです。

つきましては、今回、「ふるさと教育」の取組みに役立てるため、このアンケートを実施することとしましたので、ご協力くださいますようお願いいたします。

＜ふるさと教育の趣旨＞

人は、生まれ育った社会の歴史、文化、伝統を知ることによって、地域をふるさとと意識し、ふるさとへの誇りと愛着、感謝の気持ちを育みます。

また、ふるさとを心の支えであると自覚することにより、地域の人々との連帯感、地域への帰属意識が高まり、人々と関わり合いを持ちながら成長することができます。

そして、世代を超えて人々のふるさとを思う気持ちが響きあうとき、心豊かで活力あるふるさとが形成されます。

さらに、国際社会の一員として生きていくうえで、ふるさとを愛し誇りに思う心を持つことにより、他の国や地域の伝統・文化を理解し、敬意を払う態度も身に付きます。

◇ アンケート回答者ご本人についてお尋ねします。

問01 あなたの性別について、次のどちらかを選んでください。

- (1) 男性 (2) 女性

問02 あなたの年齢について、次の中から1つを選んでください。

- (1) 20代 (2) 30代 (3) 40代 (4) 50代
(5) 60代 (6) 70代 (7) 80代以上

| 回答欄 |
|-----|
| |
| |

○ 「ふるさと教育」の振興についてお尋ねします。

問1 県民運動として「ふるさと教育」に取り組んでいくため、どのような施策が有効だと思えますか。次の中から3つまでを選んでください。

- (1) 学校教育を中心とした郷土学習の推進
 (2) 幼少時からの自然体験活動や、異文化との交流の推進
 (3) 郷土の自然や文化、偉人等を学び、親しむ事業の実施
 (4) インターネット等を活用した多様なふるさと学習の機会の充実
 (5) 世界文化遺産などふるさとの魅力と教育資源の発掘・活用
 (6) ふるさと教育の指導者やボランティアの養成
 (7) その他 ()
 (8) わからない

| 回答欄 |
|-----|
| |
| |
| |

「富山県ふるさと教育推進協議会」では、「ふるさとの歌部会」を設けて、「ふるさとの歌づくり」や「越中万葉の普及啓発策」について検討を行っています。

○ ふるさとの歌についてお尋ねします。

ふるさと教育の一環として、「ふるさとの歌」を作ってはどうかという声があります。

「ふるさとの歌」には、歌う人、聴く人ともに、その心に、ふるさとへの想い、懐かしさ、誇りや連帯感などの気持ちを抱かせ、心の支えとなり、人と人とのつながりを深めるなど、とても大きな働きがあると考えます。

また、「ふるさとの歌」を県民みんなで作ることは、県民や富山を離れて暮らす県人がふるさと富山を意識し、連帯感を育むうえで大変有意義な取組みであると考えます。

問2 あなたは、「ふるさとの歌」について、どのように思いますか。次の中から1つ選んでください。

- (1) あったらよい
- (2) どちらかといえば、あったらよい
- (3) どちらかといえば、なくてもよい
- (4) なくてもよい
- (5) わからない

| |
|------------|
| 回答欄 |
| |

問3 問2で(1)又は(2)と答えた方にお尋ねします。
どのような歌がよいと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

- (1) 生まれ育った富山県の自然・風土・人情、歴史・文化・伝統、産業などを再認識し、ふるさと富山への誇りと愛着を育むような歌
- (2) この歌を通じて富山県の個性や魅力に対する理解が深まるような歌
- (3) 県外で暮らす県人や富山県ゆかりの人々の心の支えになるような歌
- (4) 県民・県人が集まった時に心をつなげて歌えるような歌
- (5) 世代を超えてみんなで一緒に歌えるような歌
- (6) 子どもたちが歌いやすいメロディの歌 (誰もが口ずさめる童謡・唱歌のような歌)
- (7) その他 ()

| |
|------------|
| 回答欄 |
| |
| |
| |

問4 「ふるさとの歌」についてのあなたのイメージやご意見などをお書きください。

| |
|-------|
| |
| |
| |
| |
| |
| |

